

1. 業務名

天然水中の炭素同位体測定に関する実験補助業務

2. 所属

(ユニット名) 地球環境研究センター

(室名) 炭素循環研究室

3. 募集人数

1名

4. 業務の内容

海水等の天然水に含まれる無機炭素を二酸化炭素として抽出し、これを炭素(グラファイト)に還元する作業を行います。

5. 必要とされる専門分野及び資格

・高校を卒業した方、又は同等の学識経験を持った方。

(実験操作については懇切丁寧に指導いたしますので、化学に関する知識や技量は問いません。地球環境問題に関心のある方のご応募をお待ちしております。)

6. 選考方法

書類審査及び面接を行い決定する。面接を行う者には別途連絡をする。

(決定予定時期：平成30年2月上旬頃)

7. 提出書類

・履歴書(写真添付、日中連絡がとれる連絡先を記載) 1部

(提出書類はご希望に応じて返却いたします。)

なお、履歴書の職歴欄には、雇用先、雇用期間等を正確に記載して下さい。

また、国立環境研究所との間に雇用契約以外の契約・委嘱等の関係(共同研究、研究協力、労働者派遣、請負常駐等)がある場合は、その旨も記載して下さい。

8. 応募方法

郵送による。

(封筒に朱書きで「実験補助業務応募書類」と記載すること。)

9. 応募締切

平成30年1月26日(金) 必着

10. 待遇等

(職種) アシスタントスタッフ

(雇用形態) パートタイム (週3日、応相談)

(1日の勤務時間) 7時間30分

(時間外及び休日勤務の有無) 無

(給与) 「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員給与規程」第8条の規定に基づき決定する。

基本給 (日給): 8,460円より (規程に基づき決定)

(その他就業関係) 「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規程によりご確認ください。

(参考) 国立環境研究所基本規程 <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

11. 雇用予定時期

平成30年4月1日以降のなるべく早い時期。

12. 雇用期間

雇用日より平成31年3月31日まで。

なお、研究所の事業計画、勤務実績等の状況により平成35年3月31日(最長更新限度)まで(採用日より前に国立環境研究所の契約職員として雇用されている実績がある場合は、労働契約法第18条の通算契約期間が5年の範囲内まで)の間に限り、年度単位での更新があり得る。

※労働契約法第18条の通算契約期間については、以下を参照して下さい。

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/keiyaku/kaisei/index.html

13. 問い合わせ及び書類提出先

国立研究開発法人国立環境研究所

(住所) 〒305-8506 茨城県つくば市小野川16-2

(ユニット名) 地球環境研究センター

(室名) 炭素循環研究室

(氏名) 荒巻 能史

(TEL) 029-850-2124

(E-mail) ara (半角で@nies.go.jpをつけてください。)

14. 公募番号

H30-ア-025